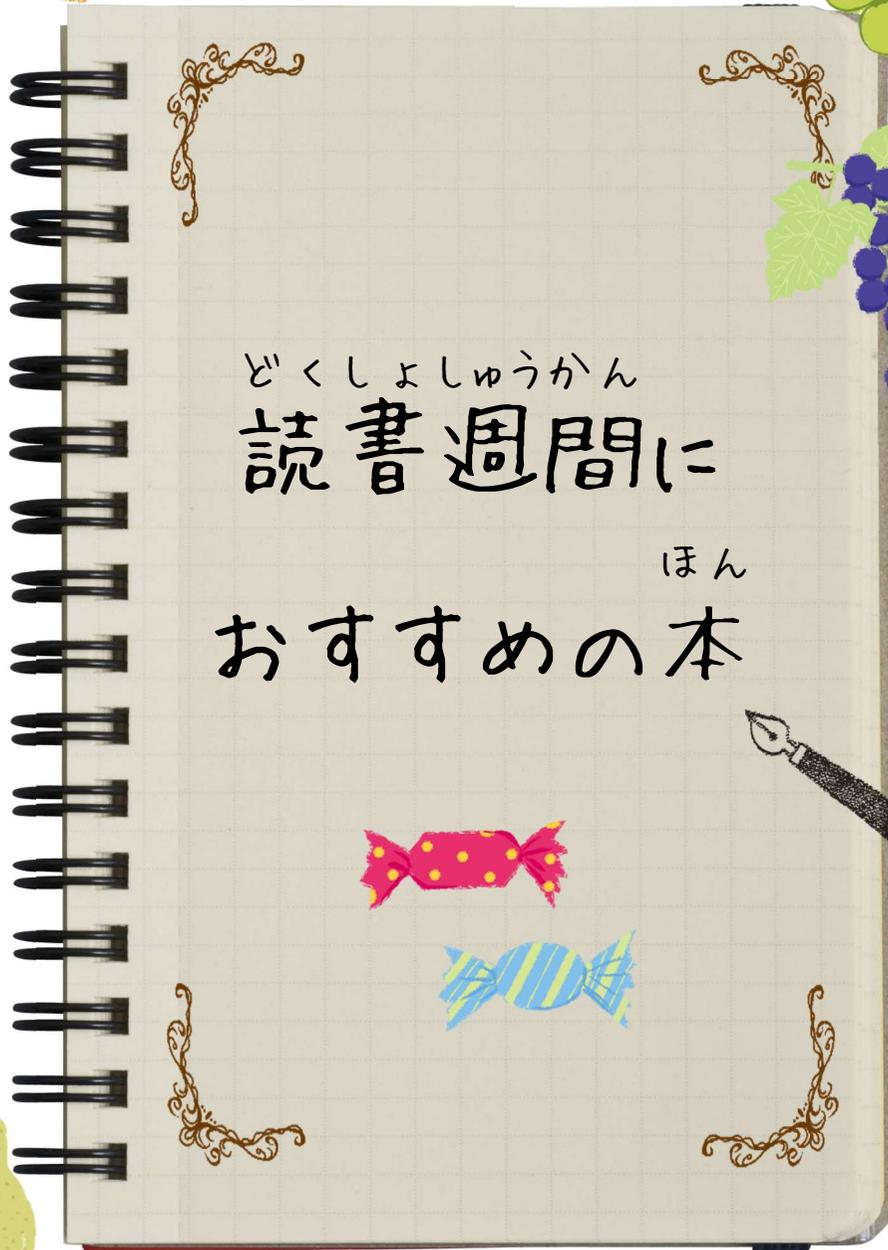
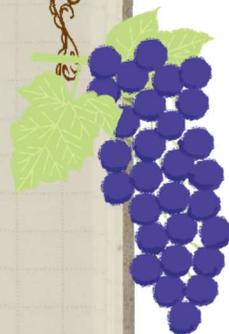




チャイルズタイムス
～みのがせないしんぶん～
2023年10月 No.369



どくしょしゅうかん
読書週間に

ほん
おすすめの本



はっこう:さがみおおのとしよかん でんお:042-749-2244



4・5・6歳向け



タイの村でおひるねをしているぼうやのところに、たくさんの動物たちがやってきます。黒ねこくん、ねずみちゃん、かえるくんなど。しずかにしてほしいおかあさんは動物たちに声をかけます。

自然ゆたかな光景とともに、いきいきとした動物の姿や「トッケー、トッケー」など鳴き声も楽しめる絵本です。

えほん[E/ミ]

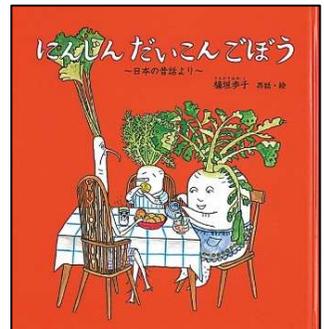
『しーっ！ぼうやがおひるねしているの』

ミンフォン・ホ/作 ホリー・ミード/絵 安井 清子/訳
偕成社



にんじん、だいこん、ごぼうの昔話です。最初は3人とも、みんな同じ白い体をしていたといいます。では、どうやって今の色になったのでしょうか。そのひみつは、お風呂にあって……。

それぞれが着ているかわいらしい服にも注目です。



えほん[E/むかし/日本]

『にんじんだいこんごぼう 日本の昔話より』

植垣 歩子/再話・絵 福音館書店



あか、あお、きいろ、みどり、ピンク……。どんないろがすきですか？
ちがういろをまぜると、新しいいろが生まれます。

指でなぞってみたり、手のひらをくっつけてみたり。ページをめくるたびに、えのぐあそびをしているようなワクワクする気持ちになれます。

えほん[E/ベビー/チャ]

『いろいろないろのほん』

エルヴェ・テュレ/作
たにかわ しゅんたろう/訳 ポプラ社





この絵本は、絵をヒントになぞなぞの答えを探すことができます。にぎやかな商店街のお店の絵はみているだけでも楽しく、まるでお買い物気分!? 細かいところまで描かれた絵は、見れば見るほどはげんがいっぱい。なぞなぞといっしょにじっくり味わってみてくださいね。

えほん **E**/ぎん/ちしき

『なぞなぞのみせ』

石津 ちひろ/なぞなぞ なかざわ くみこ/絵 偕成社



これは、とある乗り物をテーマにした写真紙芝居です。いつも街のなかを走って、私たちを行きたいところへ連れていってくれます。さて、その乗り物とは？

紙芝居をめくりながら、乗り物のみりよくをたくさん知ることができますよ。



かみしばい **C**/ギン

『まちではしる、とおくへはしるほくだ〜れだ?』

元浦 年康/作 教育画劇



沼にはまったかしこいうま。おおかみにねらわれている事に気が付き、いいことを思いつきます。

うまが、「自分をおいしく食べるためには、まず沼から引っぱり出さなければいけない」と、おおかみに言うと、おおかみは、それもそうだと、うまを助け出します。

かみしばい **C**

『とんまなおおかみとかしこいうま』

やえがし なおこ/脚本

バーサンスレン・ポロルマー/絵 童心社



ねんせいむ 1・2年生向け

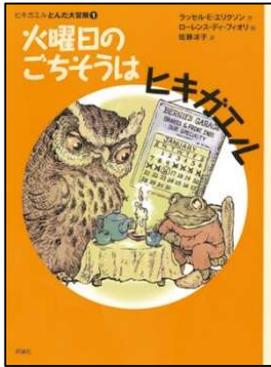
えほん E/は

『もりのかくれんぼ』

末吉 暁子/作 林 明子/絵 偕成社

お兄ちゃんをおいかけて、いけがきをくぐると、見たこともない森にたどりついた。はっぱの色をしたふしぎな男の子にさそわれて、いっしょにかくれんぼをすることになりました。

上手にかくれているどうぶつや男の子を、あなたもさがしてみてくださいね。



ものがたり J933/エ

『火曜日のごちそうはヒキガエル』

ラッセル・E・エリクソン/作 ローレンス・ディ・フィオリ/絵
佐藤 涼子/訳 評論社

ヒキガエルのウォートンは、おばさんにカブトムシのさとうがしを届けるために、家を出ます。ところが、とちゅうでミミズクにかまってしまいます。ミミズクは、6日後の自分のたんじょう日に、ごちそうとしてウォートンを食べる、と言います。ウォートンはどうなるのでしょうか？

「ヒキガエルとんだ大冒険シリーズ」の1巻目。続巻6冊です。



ちしき J68

『巨大空港』

鎌田 歩/作 福音館書店

たくさんの飛行機や、大勢の人たちが行きかう空港。この絵本では、その中でも特に大きい、巨大空港で働く人たちの様子を細かく紹介しています。マンガのようにコマわりでかかれた絵や、大きく左右に開くページもあり、空港の広さや仕事の種類がよくわかるようになっています。

空港に行ったことがない人でも、空港にくわしくなれる本です。





えほん E/A

『時計づくりのジョニー』

エドワード・アーディゾーニ/作 あべ きみこ/訳 こぐま社

ジョニーは手先が器用で、もの作りが大好きな男の子。ある日ジョニーは、彼の一番お気に入りの本『大時計の作りかた』を読んでいたおちつき。おちつきは、「ほくも、大時計をつくろう！」と。けれど、家の人も、学校の先生や友だちも、できるわけないとばかりにします。やさしいスザンナとかじやのジョーに助けられ、ジョニーはあきらめずにがんばります。

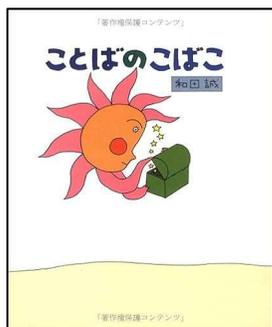
ものがたり J913/夕

『のはらクラブのこどもたち』

たかどの ほうこ/作 理論社

のはらが好きなのはらおばさんは、子どもたちをあつめてのはらをさんぼしよう、と思いつきました。集まった子どもたちは8人。おばさんは、のはらクラブと名づけました。草花にうれしい、ちょっとふしぎな子どもたちとの楽しいさんぼが始まります。

のはらクラブシリーズ全4巻の、いちばん最初のおはなしです。



えほん E/あか/ちしき

『ことばのこぼこ』

和田 誠/作・絵 瑞雲舎

しりとりや回文などのことばあそびがたくさんつまった、小箱のような絵本です。読んだらきっと「ことばっておもしろい」と思うはず。家族や友だちとみんなで声を出して読んだり、自分でもことばあそびを作ってみたり、絵だけをじっくり見てみたり……。この一冊でいろいろな楽しみ方ができます。





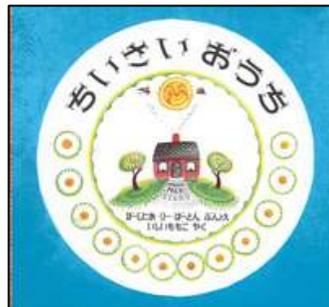
ねんせいむ 3・4年生向け



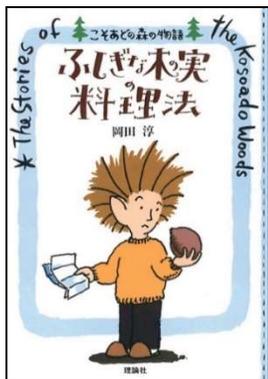
えほん E/バ

『ちいさいおうち』

ばーじにあ・りー・ばーとん／文・絵
いしい ももこ／訳 岩波書店



丘の上おか うえにちいさいおうちがありました。何年なんねんもの間あいだ、ちいさいおうちは静しずかな丘の上かみにたっていました。でも時ときがたち、まわりは騒さわ々しい道路どうろやビルビルに変わかわってしまいました。ちいさいおうちは、のどかな音ねを思おもい出だします。じっくり絵えを見て楽たのしめる本ほんです。



博物学者はくぶつがくしゅバーバさんと一緒いっしょに住すむ無口むくちなスキッパー。ある日ひ、南みなみの島しまに行いっているバーバさんからふしぎな木きの実みが届ときます。けれども、肝心かんしんの木きの実みの料理法りょうりほうが書かいてある手紙てがみがぬれてしまい、どうやって料理りょうりをししたらいいのかわからなくななってしまいます。

ものがたり J913/オ

『ふしぎな木の実の料理法』

岡田 淳／作 理論社



ものがたり J933/ブ

『ペちゃんこスタンレー』

ジェフ・ブラウン／文 トミー・ウンゲラー／絵
さくま ゆみこ／訳 あすなろ書房

ある日ひ突然とつぜん、紙かみのようようなうすうすっぱらな体からだになっなってしましったスタンレー。でもスタンレーはその体からだを活いかして、手紙てがみみたいたいに封筒ふうとうに入はいって遠とくの友ともだちの所ところへ行いったり、たこたこになっなって空そらを飛とんだりします。

美術館びじゅつかんにどろぼうが入はいった時ときもスタンレーが大活躍たいかつやくしますよ。





ものがたり J933/ミ

『読書マラソン、チャンピオンはだれ?』

クラウディア・ミルズ/作 若林 千鶴/訳
堀川 理万子/絵 文溪堂

ある日校長先生が、全校あげての“読書マラソン”を開催する、と言い出しました。1位のクラスはピザ・パーティーへご招待。小学3年生のケルシーは読書が好きなのではりきります。でもクラスには読書に関心のない人もいて……。

ちしき J14

『視覚ミステリーえほん』

ウォルター・ウィック/作 林田 康一/訳
あすなる書房



この本を読むと、自分の目に自信がなくなるかも!?
ありえない形の立方体やへっこんでいた物が出っ張って見えるなど、目の錯覚を利用した不思議な写真がいっぱいっています。

写真のトリックにどこまで気付けるか、チャレンジしてみてください。



ちしき J50

『大接近! 工場見学 ごみとリサイクル編3 食品〈給食〉』

高山 リョウ/構成・文 富永 泰弘/写真
岩崎書店



給食で食べ残したものはどうなるの?

ここは群馬県高崎市の小学校。調理室から集められた野菜くずや残飯はリサイクル工場で加工され、姿を変えて再利用されます。

その様子が大きな写真で紹介されています。



ねんせいむ
5・6年生向け



えほん E/そらいろ/ちしき
『もしも地球がひとつのリンゴだったら』
デビッド・J. スミス/文 スティーブ・アダムス/絵
千葉 茂樹/訳 小峰書店

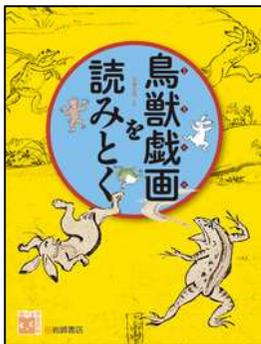
もしも地球が野球ボールだったら、火星の大きさはどれくらい？ もしも45億年の地球の歴史を1年間にちぢめたら、人類が現れるのは何月何日？ 世の中には、大きすぎたり長すぎたりして、想像しづらいことがたくさんあります。そんな大きなものを、わかりやすいサイズにちぢめて教えてくれるのがこの絵本です。地球や生命のことが、きっとよくわかりますよ。



ちしき J59
『食いねえ！お寿司まるごと図鑑』
歴史から寿司種になる生きものまで』
阿部 秀樹/写真・文 福地 享子/監修 偕成社



お寿司の種類や歴史、市場の様子など、お寿司に関することをなんでも知ることができる図鑑です。91種類もの寿司種が紹介されている「寿司種図鑑」は読みごたえばつくん！ お寿司の味や有名な産地だけでなく、寿司種になる生物の特徴まで、くわしく書かれています。この図鑑を読んだらお寿司屋さんに行ったら、食事がさらに楽しくなりそうです。



ちしき J72
『鳥獣戯画を読みとく』
五味 文彦/監修 岩崎書店

日本で一番古いマンガと言われる絵巻物、「鳥獣戯画」。「鳥獣」は、鳥やけものなどの身近な動物、「戯画」は、おもしろおかしくかいた絵という意味です。巻物なんて読んだことなくても、だいじょうぶ。鳥獣戯画には文章がないので、生き生きとした動物たちのすがたから、自由にお話を考えながら読むことができます。

この本には、鳥獣戯画のおもしろい場面や、歴史が書かれています。中にはギャグマンガのような絵も!? ぜひ確かめてみてください。

ものがたり J913/ト

『ぼくたちのリアル』

戸森 しろこ/著 佐藤 真紀子/絵
講談社



飛鳥井 渡 はフクザツな気持ちで小学5年生の新学期を迎えて
いました。スポーツ万能、成績優秀、学年一の人気者秋山璃在と
一緒のクラスになってしまったからです。

おさななじみの璃在に劣等感をいadak渡でしたが、そこに
転校生の川上サジが現れて……。

ものがたり J933/ス

『スカンダーと奪われたユニコーン』

A・F・ステッドマン/著
金原 瑞人/訳 吉原 菜穂/訳 潮出版社



「ユニコーン」と聞くと、にじ色でふわふわの、かわいい馬を想像しません
か？ このお話に出てくるユニコーンは、まったくちがいます。すさまじいパ
ワーのまほうを放つ、きょうぼうでおそろしい生き物なのです！

主人公のスカンダーは、そんなユニコーンと運命のきずなで結ばれた「ユニ
コーンライダー」になり、レースに出場することが夢でした。しかし、試験の
日にとんでもない事件が起こって……。

ものがたり J933/オ

『若草物語 上・下』

ルイザ・メイ・オルコット/作
海都 洋子/訳 岩波書店



メグ、ジョー、バス、エイミーの四姉妹が、楽しい出来事
やちょっとした事件、そして大きな試練を経験しながら
成長していく物語です。

『若草物語』は1868年にアメリカで出版されてから、世界中の人に愛されてきました。これまで何度も映画
やドラマ、ミュージカルなどにもなっているので、タイトルを聞いたことがある人もいられるかもしれません。読書の
秋に、ぜひ読んでみてください。





あたらしくはいほん 新しく買った本



ソーセージがおふねをこいでいくと、そこにはおいしそうなパンが！お次は、めだまやきとポテトが、仲良くふねをこいで……。

わらべうた「おふねがぎっちらこ」を歌いながら、どんなごちそうがでてくるか楽しめる紙芝居です。



かみしばい [C]

『おふねがぎっちらこ…』

さいとう のぶ / 脚本・絵 童心社



ジンバイザメのおなかを調べるためにうんちを集めたり、毒針をよけながらマダラエイに注射を打ったり。

ヒラメ、タツノオトシゴ、イルカなど、さまざまな生き物を元気にするために、いっしょうけんめい働くおいしゃさんのおはなしです。

えほん [E]

『すいぞくかんのおいしゃさん』

大塚 美加 / 文 齋藤 楨 / 絵 福音館書店

母親が再婚し、新しい父親である幸助さんと暮らすことになった主人公。幸助さんはやさしいが、慣れない生活に戸惑う気持ちは素直になれません。そんな時、学校で幼なじみの高広と同じクラスになり、変わらない高広に安心します。

ものがたり [J913/イ]

『ひとりかもしれない』

岩瀬 成子 / 作 フレーベル館



800万年前の肉食動物「始パンダ」から、笹や竹を食べる草食動物になった現在のパンダ。

過酷な環境の中でも、自らを変えていくことで生き抜いたパンダの歴史が、あたたかみのあるイラストとともにくわしく解説されています。

ちしき [J489/アカ]

『パンダはどうしてパンダになったのか？』

800万年生きた進化の歴史』

方盛国 / 著 王炜 / 絵 韓寧 / 訳

初鹿野 惠蘭 / 監修 技術評論社